

<報道関係各位>

2017年3月30日

コープ商品、配送段ボールに FSC® 認証紙（森林認証）採用 日本初、FSC 認証ダンボールをプライベートブランド（PB）商品で本格採用

FSC ジャパン（特定非営利活動法人 日本森林管理協議会、代表：太田猛彦）が普及啓発を行う国際的な森林認証制度 FSC（森林認証）の認証を受けた段ボールが、日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：浅田克己）のプライベートブランド（PB）商品で、2017年4月から本格採用されることが決まりました。コープ商品に使用する段ボールの50%を、FSC 認証を受けた段ボールへ2020年度末までに切り替えることを目指します。プライベートブランド商品に FSC 認証を受けた段ボールを本格的に採用することは、日本で初めての取り組みとなります。



<FSC 認証マークが入った段ボール>

責任ある森林管理
のマーク

<FSC 認証マーク>

日本生協連は、2010年に「2020年に向けた生協の新たな環境政策」を発表し、環境の課題を人類の根源的課題と捉え、持続可能な社会の構築に向けて取り組んでいました。この取り組みの一環として、FSC 認証を受けた商品をコープ商品の「環境配慮商品」の一つとし、取り扱いを進めました。2012年9月には、FSC 認証商品として「CO・OP ティッシュ」と「CO・OP パルプロール シングル/ダブル」を発売し、2014年9月には、当認証を受けた紙パックを採用した飲料を発売しました。このたび、FSC 認証（森林認証）を受けた段ボールの採用について、2020年度末までに50%の切り替えを目標に設定。当認証紙の取り扱い拡大による環境に配慮した調達を進めることになりました。

<FSC について>

FSC（Forest Stewardship Council®、森林管理協議会）は、環境保全の面から見て適切で、社会的な利益にかない、経済的にも継続可能な森林管理の普及を目的に、環境団体、林業者、林産物取引企業、先住民団体などを中心に、1993年に設立された独立した非営利団体です。FSCの森林管理認証を受けた森林から生産された木材や林産物と、それを認証された事業者が流通・加工した製品には、FSC ラベルがつけられます。FSC ラベルがついた製品を使うことで、世界の森林保全につながります。

<本件に関するお問い合わせ先>

FSC ジャパン（特定非営利活動法人 日本森林管理協議会）

担当：河野 TEL：080-4089-6038

<ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先>

FSC ジャパン広報事務局（ひとしずく株式会社内）

担当：金子・大森・こくぼ TEL：045-274-8674 MAIL: press@hitoshizuku.co.jp